



町田南地域 九条の会

HP <http://home.a09.itscom.net/minami9/>
又は「町田南地域九条の会」と入力

ニュース発行

2022年5月 NO. 203

町田南地域九条の会

(連絡先事務局)

東京都町田市小川4-7-23

立石憲市郎 (編集責任者)

TEL/FAX 042-796-6684

平和憲法守り生かそう！

「改憲発議許さない！守ろう平和といのちとくらし2022憲法大集会」が、3年ぶりに有明防災公園で開催され、五月晴れの下、約1万5千人が集いました。町田南地域九条の会からは、12人が参加しました。

シンガーソングライター、川口真由美さんの力強く、希望溢れる平和の歌で始まった集会は、ロシアによるウクライナ侵攻が続く中での開催でした。一日も早い終結・停戦を願い、ウクライナ特別決議が採択されました。

また、各方面からのスピーチでは、九条は国のお金を軍事ではなく、社会保障など暮らしのために使う仕組みを作っているという竹信三恵子さんに、中野晃一さんは改憲派が増えたと言われているが、世論調査を細かく見ていくと人々が望んでいるのは、足元の命と暮らしを守ること、9条を活かす事こそが人々の願いだと指摘しました。与党などがウクライナ危機に乗じて主張する敵基地攻撃能力保有など軍事による「抑止力」は、軍拡競争と相互不信を拡げるだけだと法律家の大江京子さんは断じました。

今年も学ぶことの多い集会になりました。



前方：舞台 / 手前：町田南地域九条のノボリ

戦争への道をおし進める 「反撃能力」自民党提言



つくし野 鵜養 孝

安全保障や「有事」をめぐる議論が広がっています。ロシアのウクライナ侵略、北朝鮮の度重なるミサイル発射、そして中国の力を背景にした一方的な現状変更の試みなどを背景に……。

中でも先月、自民党安全

保障調査会が岸田首相に提出した提言は、これまでの「敵基地攻撃能力」保有論から一線を画す危険性を秘めています。提言は、名称を「敵基地攻撃能力」から「反撃能力」に変更し、「専守防衛の考

え方の下」と留保をつけています。このため一見抑制的に見るむきもあります。しかし、あにはからんやその実態は、戦争への道をおし進めるものです。

第一に、提言は「弾道ミサイル攻撃を含むわが国への武力攻撃に対する反撃能力」の保有を求めるばかりか、「反撃能力の対象範囲は、相手国のミサイル基地に限定されるものではなく、指揮統制機能等も含む」としています。「指揮統制機能等」と言えば、まさに相手国の中枢であり、この点は「専守防衛」の枠を踏み越え、米軍の打撃力の一部を担うこととなりかねません。

第二に、提言は防衛費について「NATO諸国の国

防予算の対GDP比目標（2%以上）も念頭に、5

年以内に必要な予算水準の達成を目指す」と明記した

ことです。こうした点は、近隣諸国に不信を広げ、

「軍事には軍事で対抗する」悪循環を招きかねません。

私たちは、平和主義を

かけ、日本国憲法第九条を

持っています。今こそその

環境とテーブルづくりに、

日本は貢献すべきです。



あすわか（若手弁護士の会）イラスト

「毎月19日行動」韓国に拡大

国会周辺も先月（3月）より少し気温が上がリ、底冷えする寒さは感じられなくなりまし。いつもの通り、携帯用のイスに座って楽を決め込んでいましたが、隣のおじさんは背筋をピンと伸ばして立っていました。そして、「ぞうだー」とか「よっしゃー！」と大声で弁士の話にあいづちを打ったり、拍手をしていました。

2015年9月19日、安倍内閣は集団的自衛権を違憲から合憲に解釈を変え、自衛隊がアメリカの戦争に参加できるようにした「安保法制」を参院本会議で強行採決しました。以来、「戦争させない・9条壊す

立憲野党をはじめ各界からの挨拶や決意表明が終わった後、主催者から韓国でも「毎月19日行動」が取り組まれるようになったとの報告がありました。

「韓日和解と平和プラッ

トホーム」韓国運営委員会がソウル鍾路区（チョンログ）の日本大使館前で記者会見を開き、韓国の市民社会も日本の運動と連帯して毎月「19日行動」を展開する」と表明しました。

委員会では日本政府が過去に対する反省と責任を回避することは、平和を無くすことであると批判しています。そして、日本の平和憲法を守る事が朝鮮半島の平和プロセス実現の力になるとして、韓国でもこうした運動に取り組むことが東北アジアの平和と共存を実現

して行くことになるだろうと強調しました。

平和憲法守る日本の市民運動を北東アジアの他の国々にも、更に伝え広げていくことも大切なようです。

（小川 立石憲市郎）

韓国での「毎月19日行動」

は上記「平和プラットホーム」によって、日本大使館

前での「1人デモ」になっても明らかにされました。

一人デモ（一人示威）

大韓民国で、頻繁に行われる示威行為形態。

一人で行うデモ活動で、「集会および示威に関する法律」（集示法）により、複数の人が公共の場所で行うデモに届出を必要とする。無届の一人デモが黙認される可能性が高いと言われている。



「不当解雇」撤回を求める青瓦台前での一人デモ



5月の主な行動



日本国憲法第9条
 「戦争の放棄、軍備及び交戦権の否認」
 ① 日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と、武力による威嚇



まちだ市民連合

◆**まただ市民連合定例宣伝行動**
 ・5月19日(木) 13時〜14時
 ・JR町田駅前北口デッキ

◆**5・3憲法集会**

・5月3日(火) 11時〜
 ・場所 有明防災公園
 ・参加者 全体 1万5千人
 当会 12人

又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。
 ② 前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。国の交戦権は、これを認めない。

◆**5・19 国会議員会館前行動**



マスクをして参加を

◆**第78回毎月19日行動**
 ・5月19日(木) 18時30分〜
 ・衆院第2議員会館前
 ・参加者の集合場所と集合時間 田園都市線「長津田駅」 渋谷寄りホーム17時30分
 ・主催(共催) 戦争させない・9条壊すな!総がかり行動実行委員会/9条改憲NO! 全国市民アクション

プーチン大統領は侵略をやめろ/改憲発議反対
 命と暮らし雇用と営業守れ/政治を変えよう!

町田南地域九条の会第67回学習討論会

「台湾有事は日本有事か?」



「尖閣諸島や与那国島は、台湾から離れていない。台湾への武力侵攻は日本への重大な危険を引き起こす。台湾有事は日本有事であり、日米同盟の有事でもある」との安倍晋三氏の発言をどう見るか?

半田滋氏(軍事ジャーナリスト・元東京新聞論説委員)の説明(動画)を参考にします。



2022年5月14日(土) 14:00〜

南市民センター第1会議室

司会 鬼塚希代仁さん(町田南地域九条の会世話人)

※参加費なし

町田南地域

九 条 の 会 に ぜ ひ ど う ぞ

— 憲法9条守り生かして戦争のない世界を —

■ 思想・信条・宗教・支持政党のいかなを問わず、9条守る一点で作られた個人加入の市民団体です。
 ■ 会費は年500円。ニュースや会報、その他宣伝物の発行、学習討論会などの費用にあてています。

■ 加入の方法(会員に知り合いがあればその人を通して)
 ☆ 電話/ファックスは「042-796-6684」に。
 ☆ インターネットからは「町田南地域九条の会」と入力して「会則と加入」のページで。